

かつしか区民連合 区議会レポート

かつしか区民連合 区議会レポート 2022 年春号

【発行】 かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012 東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代) F A X 03-3697-0137

2022年 春号

区議会新会派「かつしか区民連合」結成

◆昨年11月7日に行われた葛飾区議会議員選挙を経て新たに7名で会派「かつしか区民連合」を結成しました。
◆区議会の中で第三会派となり、政策実現に向け更にお力をいただいたと感じています。
◆今後、7名で力を合わせ、より良い葛飾区を目指してまいりますので引き続きよろしくお願い申し上げます。



※かつしか区民連合の7名のメンバー

かつしか区民連合・青木かつのり区長と政策協定締結

◆去る12月1日、かつしか区民連合と青木かつのり区長との間で政策協定を締結し、様々な政策の合意がはかられました。今後、政策を実現するために区民の皆さまと協働し、具体的な取り組みを進めてまいります。(項目は右の通り)

◆ 政策協定 (項目)

1. ----- 行財政改革について
2. ----- 組織体制や業務改善について
3. 学校教育・生涯学習・文化政策について
4. 子育て・子育て支援・若者支援について
5. ----- まちづくりについて
6. ----- 防災・災害対策について
7. ----- 介護・福祉・医療について
8. ----- 雇用・産業・観光について
9. ----- 環境について
10. ----- 人権推進について
11. ----- 協働・住民参加について



※青木かつのり区長と政策協定書を取り交わす区民連合

令和4年葛飾区議会第一回定例会閉会

◆令和4年区議会第一回定例会が2月16日から3月30日までの43日間の会期で開かれました。◆今定例会では前年度より6.3%増の過去最大となる一般会計予算2,120億円が上程され、予算審査特別委員会での審査を経て議決されました。◆歳入面では引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるも

の、景気の持ち直しへの期待により特別区税や特別区交付金など一般財源の増が見込まれています。
◆SDGsの推進、新型コロナで広がった格差の解消、大規模災害への対応、安心・安全のまちづくり、教育環境の充実、デジタル化の推進など様々な課題に向け区民連合としても全力で取り組んでまいります。

「ウクライナ侵攻の中止を求める決議」議決

◆3月1日(火)に開かれた区議会本会議において「ロシア連邦によるウクライナ侵攻の中止を求める決議」が急遽上程され、即日全会一致で議決されました。
◆概要は以下の通りです。「プーチン政権によるウ

クライナ侵攻は国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。核の使用を示唆する行為は非核平和都市として恒久平和を願う46万区民の心を踏みにじるものであり、軍事行動を直ちに中止することを強く求める」

かつしか 区民連合

所属議員を 紹介します



米山真吾

【幹事長】 新小岩地域
総務委員会 委員
都市基盤整備対策特別委員会
議会運営委員会 理事



かわごえ誠一

【副幹事長】 立石地域
建設環境委員会 委員長
区民サービス向上対策特別委員会
議会運営委員会 委員



大高 拓

東四つ木地域
文教委員会 委員
危機管理対策特別委員会
/副委員長



中村けいこ

青戸地域
文教委員会 副委員長
危機管理対策特別委員会



うてな英明

堀切地域
保健福祉委員会 委員
都市基盤整備対策特別委員会



夏目佳代子

亀有地域
総務委員会 委員
危機管理対策特別委員会



門脇翔平

金町地域
建設環境委員会 委員
区民サービス向上対策特別委員会



うてな英明

令和4年第一回定例会一般質問

■医療的ケア児について
うてな：医療的ケア児支援法が施行され、どのような体制で取り組むのか。担当部署を定め、横串を刺しながら、区民本位で進めるべきだ。

答弁：令和4年度から障害者施策推進協議会を協議の場とし、協議会に専門部会を設け、相談窓口のあり方や受け入れ等について具体的な検討を行う。区の各部署が連携し、医療的ケアが必要な児童や家庭の状況に即した支援を行っていく。

◆教育ICTについて

うてな：1人1台端末を実現したが、数年後に一斉にやってくる更新の扱いなど、子ども達の学びを止めることが無いよう、先に検討しておくべきだ。

答弁：端末の更新は「学びを止めない」ことを前提に、環境を向上させ「かつしかのGIGAスクール」を安定的に継続できるよう、情報収集や研究を行い、適切に対応できるよう準備をする。

他：新型コロナワクチンについて



大高 拓

令和4年第一回定例会一般質問

■新型コロナウイルス感染症の初動対応について
大高：新型コロナ対策本部で現BCPのマネジメントを進め、区全体のBCPを定めよ。

答弁：マネジメントを進める。
◆スマートシティ化と、新たな交通網について
大高：成田空港と羽田空港の要所で、都住団地と京成車庫移転を見据え、高砂駅周辺のスマートシティ化を進めよ。

答弁：今後のまちづくりにおいては都市マス等に基づき、スマートシティ化を進める。

大高：新金線旅客化は組織強化と中・長期的な計画を示し、スマートシティ化と共に進めよ。また観光路線化やコスパの観点からDMVの導入も調査・検討せよ。

答弁：組織強化を検討する。観光施策やスマートシティ化も併せて進める。運行システムなど様々な手法を研究する。

他：グリーンスローモビリティ・地域のデジタル化など



門脇 翔平

令和3年第四回定例会一般質問

■『金町駅』周辺の都市環境整備について

門脇：金町から南の柴又・北の水元を巻き込んだ移動手段の工夫。シェアサイクルの促進+自転車・電動キックボード専用レーンの整備方針について。金町駅の南北通路の混雑緩和などに向けた施策について。

答弁：推進・一部検討。
(3月12日金町駅にスロープ設置)

■『教育』環境の格差を生まないための取組みについて

門脇：学習定着度による自習の促進や少人数制学習など。

答弁：推進する。

■『コロナ禍』での生活支援や(デジタル)「ブッシュ型」給付について

答弁：迅速に行う。体制作りも進める。

■『葛飾区全域』水害対策・浸水対応型市街地構想とハザードマップについて

答弁：推進・周知に努める。



かわごえ誠一

令和4年第一回定例会
予算審査特別委員会総括質疑

■公文書管理について
かわごえ：公文書を管理する専門組織の導入が必要だ。

答弁：公文書管理条例を策定する中で公文書管理委員会の設置を検討する。他
■SDGs推進計画について
かわごえ：業界団体などで再生可能エネルギーの協同購入を進めるモデルの検討を。

答弁：再エネ先進自治体の事例も参考に検討をする。他
■子ども・若者施策の推進について

かわごえ：国の(仮称)こども家庭庁設置などを視野に入れた体制整備を検討すべき。

■住宅基本計画と空き家対策について

かわごえ：空き家の活用はまちづくりの視点を取り入れて進めるべきだ。

答弁：空き家活用について地域の資源への発想の転換が必要。例えば柴又などでエリアマネジメントなど観光部門とも連携して検討する。

他：学校改築についてなど



中村けいこ

令和4年第一回定例会
予算審査特別委員会第二分科会

■新型コロナウイルスワクチン接種事業について

中村：新型コロナワクチンについて、本区の公式ホームページは肝心なことが記載されてなかったり、他区と比較して見にくいといったご意見を多々頂いた。この点に関してどのように改善されたのか。

答弁：ワクチンについては日々状況が変更し、急なお知らせが増え、トップ画面のレッド数が増えた時期があった。その点を踏まえ、少しまとめて見やすいような表示に変えた。

中村：不安な思いでいる当事者目線で、また、年配者でもすぐに探せる見やすい掲載方法を求める。

答弁：区のホームページは令和4年度からトップページのデザインをリニューアルする予定で準備をしている。

他：コールセンター相談窓口業務の委託管理者と区担当者の迅速な情報共有・対応体制への要望など。



夏目佳代子

令和3年第四回定例会一般質問

■区内公共施設に見るバリアフリーの改善点について

夏目：すべての人が安心して、安全に移動できるまちづくりを実現するため、区内公共施設の車椅子用トイレ内手すりの位置を左右に設置するなど利用者目線に立ったバリアフリー化の実施を求める。

答弁：今後より良い施設となるよう、改修の際には見直しを図っていく。

夏目：JR亀有駅南口バスロータリーにおけるバス昇降場所段差解消を求める。

答弁：改修予定のJR亀有駅南口バスロータリーに、雨よけの庇を設置する際、併せてバス昇降場所の段差を検討段階より切り下げる。

他：介護サービスと亀有駅自転車駐輪場の使いやすさ向上・指定喫煙所の完全屋内化に関して。



米山 真吾

令和4年第一回定例会代表質問

■新型コロナウイルス感染症への対応及び対策について

米山：質問：3回目ワクチン接種通知の前倒しをすべき。

答弁：早急に検討していく。他質問2問
■令和4年度当初予算案及び経営改革・人材育成への取組について

米山：基金運用の取組や実績、今後の取組みについて伺う。

答弁：SDGs債や譲渡性預金の取組に加え、利率の高いコーラブル預金を活用し、さらなる歳入確保に努める。他質問4問

■SDGsの今後の実現にむけての取組について

米山：ESG投資など資金調達や流入などの方策が必要と考えるがどうか。

答弁：ESGを経営に取り入れることが地域の持続可能性を高めるために必要であると考える。

他：教員の働き改革の状況及び地域との連携について
・新金貨物線旅客化について
・新小岩地域のまちづくりについて